

Reflection

KUNST ARZT では、VvK(アーティスト・キュレーション) 展覧会の 30 回目として、岡安真美キュレーション「Reflection」展を開催します。

本展企画者であるアーティストの岡安真美は、南部鉄器のアラレのように釉薬の粒を整然と施した陶器で独特の世界を展開していますが、それは東日本大震災の死者を弔うかのように開始した表現であり、釉薬の一粒一粒が、生かされているものと死者の両方を映し出しているかのようです。彼女の作品だけでも十分にスピリチュアルな世界は生み出せるのですが、本展では更に、岡安自身の作品を「鏡」として配し、異界との境界が揺れるような世界を生み出す荒川朋子の彫刻と黒宮菜菜の絵画を映し出す構想です。それぞれが極めたスピリチュアルな表現世界がリンクすることにより、これまでとは別次元の表現世界へ鑑賞者を誘えると考えます。

(KUNST ARZT 岡本光博)



岡安真美 arale 2018

作品や今回の展示についてのキーワードは、
反映 触る 溶ける 内側 外 深部 皮膜 覆う
お二人の作品と私の作品を通して空間での対話ができると思っています。
岡安真美 (アーティスト、本展キュレーション)



荒川朋子 毛の生えた壺 2016



黒宮菜菜 舟に乗る 2017年 撮影：前谷開

2021年8月20日(金)から29日(日)

12:00から18:00

月曜日休み

問い合わせ



KUNST ARZT 代表 岡本光博

090-9697-3786

kunstarzt@gmail.com